

PHARMACY DIGEST

10

2017 October

【巻頭インタビュー】…… 2 P

* あらゆる人に対応可能な薬局をつくる!

幅広く手厚い対応積み重ね、地域の頼られる存在に

株式会社ホロン すずらん薬局グループ 代表取締役社長 古屋憲次

同 代表取締役専務 古屋裕一

同 ブロック長・舟入店薬剤師 横山和也

【地域包括ケア時代の薬局・薬剤師の役割⑥】…… 5 P

* 少子高齢化において果たすべき重要な役割とは

ファルメディコ株式会社／大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座 特任准教授 狭間研至

【新連載／2025年を見据えた薬局マネジメント—人材育成の観点から—①】…… 6 P

* 盤石な経営は人づくりに始まる

全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 会長／栃木県薬剤師会 会長／株式会社メディカルグリーン 代表取締役社長 大澤光司

【連載エッセイ／認知症?⑪】…… 7 P

* リモコンはどこ?

株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 在宅医療推進センタ長 亀山仁一

* 【今月のおすすめ「食事療法レシピ」】和風きのこハンバーグ…… 8 P



あらゆる人に対応可能な 薬局をつくる！

幅広く手厚い対応積み重ね、地域の頼られる存在に

広島市を中心に展開している株式会社ホロン すずらん薬局グループ。同社の取り組みには、患者へはもちろん多職種連携においても細やかな配慮や工夫が見てとれる。「すべての人に優しい薬局を目指し、あらゆる患者・症例を受け入れてきた結果だ」と古屋憲次社長。「乳幼児無菌製剤加算」の新設(2014年度)にも貢献するなど、今号では同社の在宅医療における取り組みを中心に紹介する。

現場で得た「気づき」生かし 薬局の環境づくりに速やかに反映

——はじめに、貴社の理念をご紹介ください。

古屋(憲) 私どもすずらん薬局グループは、「すべての人に優しい薬局でありたい」を経営理念に、信頼される薬局でありたいと思っています。では、そのために何をすべきか。薬局ですから、医薬品の適正使用に貢献すること、これは当然のことですね。しかし、薬局には老若男女、障害をお持ちの方など、さまざまな方が来られるわけで、それらすべての方に等しく服薬支援できる薬局を目指しています。それが私どもの掲げる理念、「すべての人に優しい薬局でありたい」です。

ひとつの象徴的な出会いがありました。私がある店舗に立ち寄っているとき、全盲の方が来店され、「このような方が1人で薬を受け取りに来ることもあるのだ」と気づきました。そのときは、「朝昼夕の薬の区別がつくよう、工夫してみましょうか?」と、「切り込み1つは朝」、「切り込み2つは昼」という具合に、一包

化の小袋に切り込みを入れて区別できるようにしたのです。

この出来事を機に、点字などを活用した薬袋等を作成し、全店舗で準備しました。けれども、実は視覚障害のある方で点字が読めるのは10%弱と、非常に少ないそうなのです。そこで導入したのが、音声コードの活用です(写真1)。薬剤情報提供書に、文字内容をコード情報に変換した2次元バーコードを印刷しておき、携帯電話で読み取り音声化するシステムです。

横山 また、耳の不自由な方へは、最初は私たちスタッフが筆談や手話で対応していました。けれども手話に関しては、せっかく習い覚えても活用する機会自体が少ないため、すぐ忘れてしまいます(笑)。そこで一昨年から、手話通訳を提供する会社と提携して対応しています。これは通訳者がiPadの画面に登場し、薬剤師と患者さんの会話を仲介するというシステムです(写真2)。このiPadには音声文字変換アプリも入っているため、難聴者や中途失聴者など手話を解さない方にも対応できるようになっています。

さらに、対外国人ということでは、英語、中国語、ポルトガル語の薬袋を用意しています。ブラジル人の来店が多い店舗がありまして、その店舗で独自にポルトガル語の薬袋を作成していたのを、言語数を増やし全店舗で取り組むようにしました。

——いろいろ細やかな配慮をされているんですね。

古屋(憲) 要は、コミュニケーションが難しい方が来店されたとき、「やりとりができない」と放置するのではなく、「どうしたらコミュニケーションで情報を伝えられるか」を考え、その方法を全員が共有してい

■ 株式会社ホロン すずらん薬局グループの概要 ■

1991(平成3)年3月有限会社ホロン設立、同年6月すずらん薬局袋町店を開局。以降、広島市内に15店舗、安芸高田市に1店舗を展開。各店とも在宅医療を手掛けるが、中でも川内店と舟入店は在宅医療対応を主軸とし、難易度の高い患者も多数担当している。16店舗中、健康サポート薬局の届け出10店舗。



▲すずらん薬局舟入店

2017(平成29)年6月末現在の職員数152人(うち薬剤師89人、管理栄養士10人、栄養士2人)。

■ 本社：〒730-0036 広島市中区袋町4-3

■ URL：http://www.horon-suzuran.co.jp



——16店舗中15店舗で在宅医療に取り組まれているそうですが、中でも川内店と舟入店は在宅業務を主軸とし、そのため立地も「門前」にこだわらなかったそうですね。

古屋(憲) 在宅医療は、慢性疾患で病状の落ち着いた方が多い一方、

くこと——それが「すべての人に優しい薬局」につながっていくと考えています。

「断らない」姿勢によって磨かれた高度な在宅対応力

——「すべての人」には在宅患者も含まれるわけですが、貴社では無菌調剤室を保有し、難しい症例にも積極的に対応しておられるとか。

古屋(憲) 在宅医療については、ドクターの往診に同行し始めたのが20年くらい前でしょうか。そのうち「地域で薬剤師職能を認めてもらうには、無菌調剤室も必要だ」と思うようになり、2005（平成17）年に設置しました。折しも、在宅ホスピスを志すドクターとの出会いがあり、緩和ケアを含め在宅全般に本格的に取り組むようになったのです。

難しい症例や特殊な病状の方もおられるわけで、そういう方々もきちんとフォローしようと思うと、外来対応との“二足のわらじ”はなかなか難しいことがあります。そこで、2012（平成24）年にオープンした舟入店は、あえて医療機関が近隣にない立地となっています。そのためスタッフは、外来対応に追われることなく在宅業務に集中でき、それが難しい症例にも応じられる体制につながっています。

横山 私は舟入店に勤務していますが、在宅医療では大型の機器も必要ですし、たくさんの在庫を抱えることになります。経腸栄養剤などは、患者さんのご要望に合わせて組み合わせるので、何種類もストックしておかねばなりませんね。ですから、あらゆる症例に対応しようとするなら、町中の小さな薬局では難しく、舟入店がそうであるように、それ相応のスペースが必要になります。



▲写真1 薬剤情報提供書の隅に印刷してある音声コードを、携帯電話で読み取ると、薬の説明が音声化される。



▲写真2 手話通訳者との連携システム。iPad画面の通訳者が、薬剤師と患者の会話を仲介する。このiPadには音声文字変換アプリも搭載されている。

古屋(裕) 立地についていえば、「在宅」は自分たちが çıkけていくわけですから、店舗自体はどこにあって支障はありません。また、「 çıkけていく」ということは、幅広い地域をフォローしていけるということでもあります。

古屋(憲) 私どもの場合、「頼まれたら、やる」という姿勢でいます。そのため、「あれも、これも」と次々とオファーが舞い込んでくるようになりましたし、ほかの薬局さんではフォローできない特殊な患者さんを、遠方であってもフォローしていく、というスタイルができあがりました。現場は疲弊することもあります(笑)、「すすらん薬局なら対応してくれる」と頼りにされる存在になったと自負しています。

舟入店の最近の事例で、高い専門性が求められた症例はありますか？

横山 シリンジポンプを使用した、末期がんの患者さんがいらっしゃいました。中心静脈からの輸液とモルヒネ・サンドスタチンの持続皮下注を併用することで、主治医の近隣には対応できる薬局がなく、当社に打診が来たものです。

この事例については、薬や医療材料を提供していく一方で、ドクターへの助言や処方提案が不可欠でした。というのは、病院と在宅とでは使用する医薬品に若干違いがあるのですが、そのあたりのことに主治医が不案内だったので、「これを輸液に混ぜてほしい」、「先生、これは混注できません。混注するなら、こういった製品があります」といったやりとりをさせていただきました。

古屋(裕) 在宅医療では、麻薬の扱いに慣れていないドクターもおられますから、そのようなときには、われわれ薬剤師に助言を求めて来られるケースも結構ありますね。

難病乳児への在宅対応事例 「乳幼児無菌製剤加算」の新設に貢献

——古屋社長ご自身は、在宅医療の取り組みの中で印象深い症例がおありですか？

古屋(憲) ヒルシュスプルング病の乳児への対応は、

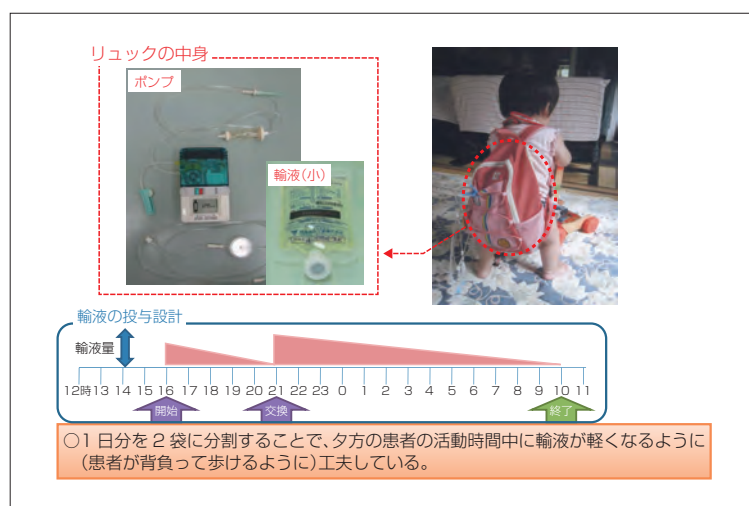


図1 中医協において「乳幼児無菌製剤加算」の審議資料に使われたヒルシュスプルング病乳児の症例。(株)ホロンすすらん薬局グループが扱った事例で、処方および調剤上の工夫について紹介された。
(中央社会保険医療協議会：2013年12月4日付資料より、一部改変)

難しい症例だったとともに、「乳幼児無菌製剤加算」の新設に貢献できたという点で印象的でしたね。調剤に3時間くらいかかって大変でしたが、患児や家族のQOL 改善に貢献でき感謝されました。3歳で県外へ転居していったときには、転居先の近隣薬局にしっかりと引き継ぐこともできました。この症例への工夫などが中医協の審議資料に取り上げられ(図1)、2014(平成26)年度に「乳幼児無菌製剤加算」が新設されることとなりました。

——厚生労働白書に貴社の在宅医療への取り組みが取り上げられたようですね。

古屋(憲) 2012(平成24)年版「厚生労働白書」に、すすらん薬局の取り組み「在宅医療推進に向けて」と題して、私どもの経営理念にもとづいた取り組みや、在宅拠点薬局を目指したPCA 付きシリンジポンプのレンタルなどの試みを取り上げていただきました。

がん末期の疼痛緩和にはシリンジポンプが必要ですが、在宅現場にはなく再入院になるケースがありました。そこで、当社でレンタルすることにしました。さらには、不良在庫化しやすい在宅で必要な医療材料を、分割販売することにしました。在宅に取り組む医師や訪問看護師の負担を軽減することで、末期がんも含めた在宅への参入ハードルを軽減できたと自負しています。

——どうもありがとうございました。次回は、健康サポート薬局としての取り組みについて伺っていきたいと思います。

地域包括ケア時代の 薬局・薬剤師の役割



ファルメディコ株式会社
大阪大学大学院医学系研究科
統合医療学寄附講座特任准教授
医師・医学博士 狭間 研至

第26回 少子高齢化において果たすべき重要な役割とは

地域医療における薬物治療の質を担保する上で重要となる3つの問題を解決しよう

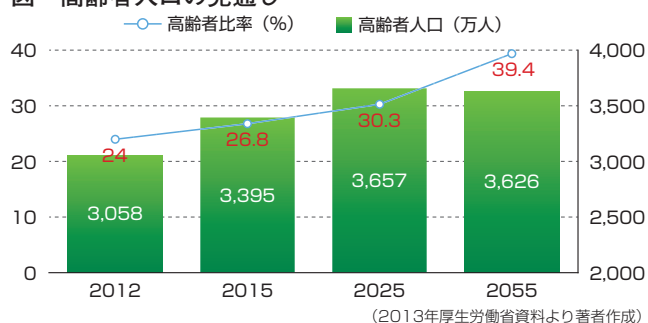
公的保険で医療のすべてをまかなうことは困難
OTC 医薬品服薬後のフォローも大切

薬剤師でない私がこれまでの個人的な体験の中から感じたのは「薬剤師が変われば地域医療が変わる」ということです。これからの地域医療、特に地域包括ケアシステムと呼ばれる在り方の中で、薬剤師が重要な役割を果たさないはずがないと考えています。

わが国の疾病構造を考えると、国民の多くはその人生の後半時期において、薬物治療を受けながら医療機関以外の場所で療養する可能性が高くなることが予想されます。高齢化が進むと、以下の3つの問題が、薬物治療の質を担保する上で極めて重要になってきます。

1)用法・用量・剤形を一般の成人より工夫する必要がある、2)認知機能、身体機能の低下によりコンプライアンスが保ちづらくなる、3)多剤併用も起こりやすいため有害事象が発生しやすい。これらを解決するためには、薬剤師が服薬後の状況をフォローして、患者さんの状態とともに、お薬(=薬剤師が調剤したお薬)はきちんと服用されているか、効果は発現しているか、副作用は見られていないかということをチェックすることが大切です。その際に「医薬品の適正使用」「医療安全の確保」の観点から問題があると考えた患者さんには、薬学的知見に基づいて指導を行い、一連の薬学的評価や今後の対応策を医師に伝えて、次の処方によりよいモノにするということが重要になるはずです。

図 高齢者人口の見通し



高齢化とともに、少子化が進行することの問題は、社会保障制度の持続性にも関わってきます。厚生労働省の統計によれば、高齢者人口は2040年ごろにピークを迎え、その後は減少に転じます(図)。今はうなぎ登りの高齢者医療費も、前年割れする時代が来るでしょう。しかし、少子化の結果、高齢者比率は2050年に向けてさらに増大します。こうなると、若い世代が少しずつ保険料を負担し、高齢者を支えるという今の健康保険制度の大前提は、根本的に維持することが難しくなります。

これを身近な問題として考えると、国民が受けているすべての医療を、国民皆保険制度でまかなうことが困難になります。この解決策としては、おそらくOTC 医薬品をどう使うかということになるでしょう。OTC 医薬品に成分が移行された医薬品については、保険での償還比率を下げるということももちろんですが、スイッチ化が進むことによって、多くの国民がOTC 医薬品を薬剤師に相談しながら使用することが進むと思います。ただ、ここでも大切なのは、OTC 医薬品を取り揃えて、説明して販売することで終わりではないということです。販売後の状態をきちんとフォローして、効果が不十分だった場合や副作用の兆候が見られた場合には、服用の中止と医師への受診勧奨を行ってこそ、プライマリ・ケアとしての薬剤師やOTC 医薬品が生きるのだと思います。

今やコンビニエンスストアよりも多くなった薬局に、開業医の1.5倍を超える薬剤師が存在し、日夜業務に当たっているというのが現状です。その医療専門職や医療提供施設が、お薬をお渡しするために機能するのではなく、患者さんの状態をよくするために機能すれば、日本の地域医療はきっと大きく変わっていくでしょう。

2025年を見据えた薬局マネジメント —人材育成の観点から—

全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 会長
栃木県薬剤師会 会長
株式会社メディカルグリーン 代表取締役社長
大澤光司



第1回 盤石な経営は人づくりに始まる

■人材の確保・育成の重要性

薬局の役割が変わりつつあることを誰もが肌で感じていることでしょう。世界に類を見ない少子高齢化が進むわが国では、「2025年」に向け、地域包括ケアシステム構築が急がれ、保険薬局にもその一翼を担うことが期待されています。一方、調剤業務に関しては、2016年度改定に顕著だったように、「門前薬局」に代わってかかりつけ薬局を評価しようという流れができつつあります。薬局への風向きの変化を受け、日本薬剤師会でも「4つのアクセス」を提示しています(図)¹⁾。

このような中、個々の薬局も生き残りを目指し「2025年」に焦点を当てた薬局経営を考えていくべきです。そのときポイントとなるのは、変化に対応していける人材をいかに確保・育成していくかであり、それが盤石な経営へとつながります。

具体的には、調剤業務に加え、在宅医療チームの一員たりえる人、かかりつけ薬剤師たりえる人。そのため、患者さんや他職種から「この薬剤師なら間違いない」と信頼される必要があり、その際、基準となるのは「人間性」でしょう。

そこで本連載では、当社・株式会社メディカルグリーンでの実践をもとに、新人や若手のヒューマンスキ

ルをどう磨いていくかについて考えていきたいと思
います。全5回、よろしくお付き合いください。

■メディカルグリーンについて

まず、当社がどんな会社なのかを簡単にご紹介しましょう。当社は、栃木県栃木市という、非常に地味な地域で1984（昭和59）年に創業し、「健康社会創造企業」を目指しています。薬局店舗は、栃木市を中心に13店舗を有し、来年には15店舗となる予定です。

当社は、最近まで薬局経営一筋でしたが、地域のニーズに応えるかたちでデイサービスセンターの運営や居宅介護支援に乗り出したり、「ちびっこランド」という保育園を開設したりしています。したがって現在は、薬局部門、介護部門、子育て支援部門の3本柱で成り立っています。社員数はパートを含めて約170人。介護施設や保育園は1施設に多数の社員が集まっていますが、薬局に関しては1人～数人規模の店舗がほとんどです。経営者としては、各店舗が孤軍奮闘状態とならぬよう、あるいは、店舗ごとに技量をし、雰囲気にはらつきが出ないように、さまざまな工夫をし、今日に至っています。

前味噌で恐縮ですが、私は今年、栃木県経済同友会から「優秀起業家賞」という賞をいただきました（写真）。並み居る起業家の中から選んでいただいたことはもちろん光栄ですが、表彰理由を読んで

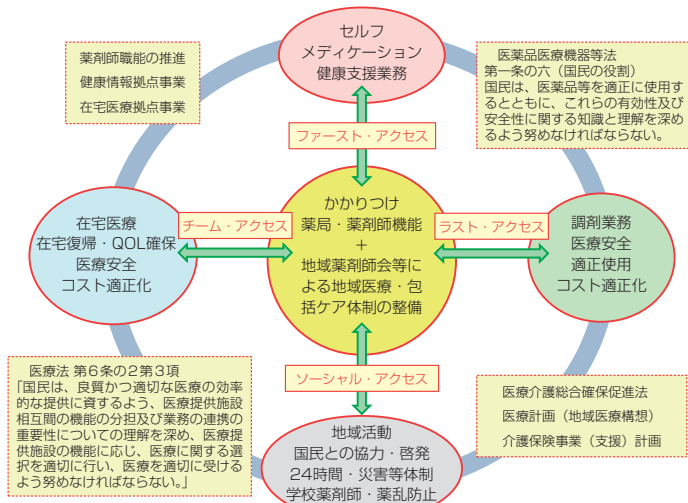


図 日本薬剤師会が提示する「4つのアクセス」¹⁾

写真 「優秀起業家賞」の賞状

大いに感動しました。「薬剤師一人一人が主体的に学び続ける企業風土が根付いており…」と、当社が目指している社員像が書かれていたからです。経営者として長年、「より良い道」を探ってきましたが、その努力が報われたように感じましたし、「日ごろの皆の頑張りが、第三者からもわかるようになった」と感無量でした。さっそく全社員に伝え、喜びを共有したのは言うまでもありません。

■クレドで社員のベクトルを合わせよう

いまでこそ、そのような評価をしていただけるようになった当社ですが、創業時からの10数年間は、組織づくりにおいて暗中模索が続きました。人事面では、正直、トラブルも多々あり、職場がギスギスした時期もあります。

そんな中で、「社員の意識を同じ方向に向けることが大切だ」と考えるようになり、「クレド」なる社員の行動基準を作成し共有することにしました。クレドについては、日本クレド株式会社のHPより、以下に抜粋します。

「クレドとは、ラテン語で「志」「信条」「約束」を意味する言葉です。昨今のマネジメントにおいては「経

営理念」を表す言葉として定着しています。(中略)既存の企業理念の本質をそのままに、自社の存在意義(レゾンデートル)、仕事への誇り、社会に貢献している意識…を盛り込み、新しい経営の価値観を形にしたツールが「クレド」なのです²⁾。

以降、社員一人ひとりが、クレドの実践に努めることで、社内が一方向を向いて足並みをそろえるようになったのです。

この連載では、そうした経験を踏まえ、「大澤流・新人や若手の育て方」を述べていこうと思います。と言っても、どれもこれも、「なんだ、そんな簡単なことか」と拍子抜けするようなことばかりです。しかし、その簡単なことを実践し続けられるかどうか、人材育成の鍵ではないかと考えます。

前置きが長くなりましたが、今回は「大きな声を出して元気になる」と題して、当社の朝礼風景をご紹介します。

参考文献

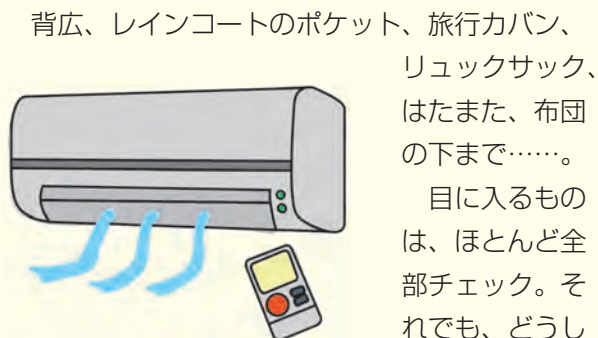
- 1) 公益社団法人日本薬剤師会：規制改革会議 公開ディスカッション「医薬分業における規制の見直しについて」2015年3月12日。 http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/03/150312_5.pdf
- 2) 日本クレド株式会社 HP。 <http://j-credo.com/>

連載エッセイ

認知症？

第11話 リモコンはどこ？

エアコンのリモコンはどこにいった？
ホテルの部屋で捜しました。狭い部屋なのに、
だいが捜しました。



リュックサック、
はたまた、布団
の下まで……。
目に入るもの
は、ほとんど全
部チェック。そ
れでも、どうし

株式会社 日立製作所
ひたちなか総合病院 在宅医療推進センタ長
亀山仁一



ても見つかりません。入室時には確かに少し暖か
目の温度に設定したのは覚えているのに……。

壁についているリモコンのところに行ってみま
した。すると、入室時に設定していたとおりにな
っていたので、これで調節したことを思い出しま
した。もともと、移動できるリモコンはなかった
のです。

あー、困ったなあ。

日々、このような出来事の連続。しかも、最近、
頻発傾向にあり、とても心配。

<先行き不安>

・本エッセイの内容はすべて執筆者の個人的な見解であり、現在所属する病院の公式見解を示すものではありません。

今月のおすすめ「食事療法レシピ」



和風きのこハンバーグ

このような傾向の方におすすめ

●糖尿病 ●高血圧 ●肥満 ●高尿酸血症・痛風

えのき入りのうま味の強いハンバーグ。ソースもきのこをたっぷり使った和風ソースに仕上げます。

◎管理栄養士からのレシピポイント

刻んだえのきだけをハンバーグのたねに加えてひき肉の量を減らし、脂肪とカロリーを抑えます。きのこに含まれる食物繊維には、血糖値の急激な上昇を抑える働きがあります。

材料（2人分）

合いびき肉 140g	だし汁 120mL
玉ねぎ 1/4個	A しょうゆ 小1
えのきだけ 60g	みりん 小1
卵 1/2個	かたくり粉 小1弱
塩、こしょう、	リーフレタス 30g
ナツメグ 各少々	トマト 1/2個
しいたけ 2枚	
しめじ 30g	
サラダ油 小1	

作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにして、電子レンジにかけて火を通す。えのきだけは細かく切る。
- ②合いびき肉、塩、こしょう、ナツメグをボウルに合せて良く混ぜ、粘りけが出てきたら、粗熱を取った玉ねぎ、えのきだけ、卵を加えてよく混ぜる。
- ③しいたけは薄切り、しめじは小房に分ける。
- ④フライパンに油を熱し、形を整えたハンバーグを入れて焼く。空いているところにきのこを加えて一緒に炒める。
- ⑤途中で蓋をし、ハンバーグに火が通ったら取り出す。残ったきのこにAを加え、倍量の水で溶いたかたくり粉でとろみをつける。
- ⑥リーフレタス、くし形に切ったトマトと共にハンバーグを盛り、きのこあんをかける。

■塩分（1人前） 0.9g
■カロリー（1人前） 241kcal

■調理時間：20分

■分類：主菜

■難易度：簡単

■ジャンル：洋



©Nippon Chemiphar Co., Ltd.

そのほかのレシピもご紹介しています。詳しくは日本ケミファホームページへ。 <http://www.chemiphar.co.jp/>

薬価基準収載

抗血小板剤

処方箋医薬品^{注)}

クロピドグレル錠 25mg・75mg「ケミファ」 Clopidogrel 〈日本薬局方 クロピドグレル硫酸塩錠〉

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



●効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照下さい。

製造販売元(資料請求先)
日本ケミファ株式会社
東京都千代田区岩本町2丁目2-3

H29-2

おくすりに関する資料及び製品に関するお問い合わせ先

日本ケミファ株式会社 くすり相談室(安全管理部)

受付時間 8:45~17:30 土日・祝祭日を除く

TEL 03-3863-1225 フリーダイヤル 0120-47-9321

PHARMACY DIGEST [2017年10月号]

発行日 ■ 2017年9月27日

発行 ■ 日本ケミファ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目2番3号

TEL: 03-3863-1211 (大代表) URL: <http://www.chemiphar.co.jp>

製 作 ■ 株式会社ドラッグマガジン / 印 刷 ■ 広研印刷株式会社